

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	GST-4		S/No.
お買い上げ 年 月 日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。		
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年		
お客様 お名前	様		
	〒		
お住所	TEL ()		
販売店	店名・住所		
故障内容記入欄			

<無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、損害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ 本書を紛失しないよう大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

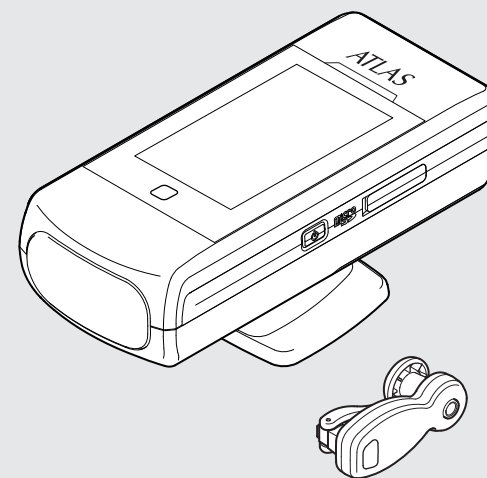
ATLAS®

GOLF SWING TRAINER

GST-4

取扱説明書

このたびは、ユピテルのGOLF SWING TRAINER をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、すべてのゴルファーの夢「シングルプレイヤー」を目指し、スコアアップを強力にサポートするツールです。ゴルフで重要とされるミート率や推定飛距離を算出し、数値で表示します。



△注意

本書をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。誤った取り扱い、本機やゴルフクラブの破損、打球による事故などの原因となります。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

目次

はじめに

安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	5
本機機能について	6
電池の取り付け(交換)	8
電池残量表示について	10
角度調整ブラケットの使いかた	11

使いかた

電源を ON(OFF) する	12
メニュー画面を表示させる	13
日時の設定をする	14
メトロノームの設定	17
スイングモード	20
アイコン表示と検知結果画面	20
ウッド・ユーティリティ・アイアン・ウェッジの場合	21
パターの場合	24
履歴を確かめる	27
履歴を表示させるには	27
ヘッドスピードをグラフ表示させるには	29
推定飛距離をグラフ表示させるには	31
ボールスピードをグラフ表示させるには	33
ミート率をグラフ表示させるには	35
履歴を保存(消去)する	37
スイングモードの履歴データを保存する	37
スイングモードの履歴データを消去する	39
練習モード	40
自動	40
手動	42
バット検知モード	45
ボール検知モード	47
設定モード	49
設定メニュー一覧	54

その他

こんなときは	58
仕様	58
アフターサービスについて	59
保証書	裏表紙

株式会社ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1486-A

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険： 危険内容を見逃した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。

⚠ 警告： 警告内容を見逃した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 注意： 注意内容を見逃した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

ご注意 電波法について

本機は電波法の工事設計認証を受けた無線設備を内蔵した商品です。安心してご使用になれますが、下記事項にご注意ください。

■ 海外では使用しないでください。

■ 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法より罰せられることがあります。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠ 警告

- ❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。
- ❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- ⊘ 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- ⊘ 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。
- ⊘ 本機を次のような場所に保管しないでください。変色や変形など、故障の原因となります。
 - ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
 - ・ 湿気やほこり、油煙の多い所
 - ・ ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠ 警告

- ❗ 公園や不特定多数の人が利用する場所での練習などは、大変危険ですので絶対に行わないでください。
- ❗ ゴルフクラブを振るときは、周囲の状況に十分注意を払い、クラブの軌道範囲内に人やペットなどがいないこと、またスイングの妨げになるものがないことを確認してください。人や器物を傷つける原因となります。

⚠ 警告

- ❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。
- ❗ 持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。
- ⊘ 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

⚠ 注意

- ❗ ゴルフクラブの先端や、棒のようなものでボタン操作を行わないでください。破損、故障の原因となります。
- ⊘ 圧力をかけないでください。多くのものがつままった荷物の中やかばんの底に入ると、外装や液晶表示部、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- ⊘ 他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受けたりすることがあります。

安全上のご注意

⚠注意

- ⊘ 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。
- ⊘ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- ⊘ 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。
- ⊘ 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
- ⊘ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
- ⊘ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
- ⚠ 本機は精密機械です。静電気/電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

⚠注意

- ⊘ 極端な高温、低温は避け、動作温度範囲 0℃ ～ +50℃ でご使用ください。

● 乾電池について

⚠注意

- ⚠ 同梱の乾電池は、動作確認用のサンプルです。短時間の使用しかできませんので、お早めに新品電池と交換してください。
- ⚠ 乾電池を充電したり、分解しないでください。破損や発火、故障の原因となります。
- ⊘ 乾電池を鍵やネックレス、コインなどの金属小物と一緒にポケットなどに入れないでください。感電、ショートの原因となります。
- ⊘ 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を外して保管してください。乾電池が液漏れを起こし、本機を故障させることがあります。また、衣類などを汚す原因となります。液漏れしたときには、本機についた液をよく拭き取ってから、新しい乾電池と交換してください。
- ⊘ 使用済みの乾電池を火中に投げ入れないでください。爆発して火災や火傷の原因となります。
- ⊘ 指定以外の乾電池は使用しないでください。また、新品と使いかけ乾電池を同時に使用したり、ブランドが異なる乾電池を同時に使用しないでください。
- ⊘ 電池の極性（+、-）を正しく入れてください。

● microSDカードについて

⚠注意

- ⚠ microSDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機とmicroSDカードが壊れることがあります。

各部の名称とはたらき

本体

表示画面（ウィンドウタッチ式3.2インチ超高輝度フルカラー液晶）

検知結果やバッテリー残量などを表示します。

液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

メニューボタン

メニュー画面を表示します。

ショット判定LED

ショット結果をLEDの色で判定します。

赤外線送信部

赤外線イヤホンにメトロノームの設定を送信します。

microSD挿入口

市販のmicroSDメモリーカードを挿入します。

電池収納部（裏面）

市販の単3形アルカリ乾電池を4本使用します。

電源ボタン

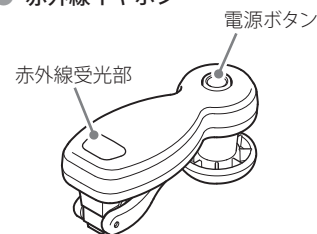
本体の電源をON/OFFします。

検知センサー部

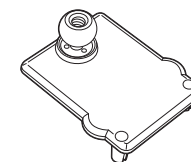
この面を、ボールを打つ方向に向けます。

付属品

● 赤外線イヤホン



● ブラケット



● ベース



● 本体用 単3形アルカリ乾電池（4本）

● イヤホン用リチウム電池（CR1616：1個）

● キャリングポーチ（本体用・イヤホン用）

● 取扱説明書・保証書（本書）

本機機能について

ミート率について

ミート率は、「ボールスピード÷ヘッドスピード」で算出されます。
一般的には 1.56 が最高値(ボールの最大反発係数)といわれています。
※ ロフト角の大きいクラブほど、ミート率の値は低くなります。

ナイスショット表示について

ナイスショットアニメーション表示は、ミート率(ボールスピード÷ヘッドスピード)が 1.40 以上になると表示されます。(初期設定時)
※「ナイスショット」アニメーションは、ウッド系のクラブを選択したときのみ表示されます。

ショット判定 LED について【特許出願中】

ショット結果を LED の色で判定します。

- ・ナイスショット : 青 (推定飛距離: 150yd 以上)
- ・グッドショット : 黄 (推定飛距離: 120yd 以上、149yd 以下)
- ・ミスショット : 赤 (推定飛距離: 100yd 以上、119yd 以下)
- ・100yd 未満は点灯しません。 ※ 初期設定時

※ スイングモード・練習モードで判定項目をボールスピードまたはミート率にしているときに、ボール速度検知が出来なかった場合は点灯しません。

※ スイングモードで選択クラブがパターの場合は、判定項目を推定飛距離またはボールスピードにしなければ点灯しません。

パッティング距離の検知について

パッティング距離の検知は、グリーンの速さ(スティンプ) 8.8 フィートの条件で算出・表示しています。

飛距離について

飛距離表示は、ボールスピードが検知できた場合、ボールスピードから算出します。
素振りやロフト角の大きいクラブ(アイアン、ウェッジ)で打った球など、ボールスピードが検知できなかった場合は、ヘッドスピードからの算出となります。

メモ

ボールスピードから算出した飛距離は、ヘッドとボールの反発係数が加味されているため、ヘッドスピードからの飛距離と比較して、より正確な数値が算出できます。

飛距離算出基準

- ・本機は、市販されている一般的なクラブをもとに、数多くのデータ収集から得られた係数をもとに算出しています。
- ・飛距離は、平均的なスピン量、無風状態、フラットな地形を想定した、ランを含めた値です。
- ・ご使用されるクラブによっては、飛距離表示と実際の飛距離に誤差が生じる場合があります。
- ・打球の方向性は加味されていません。

距離の算出条件(設定されているロフト角)

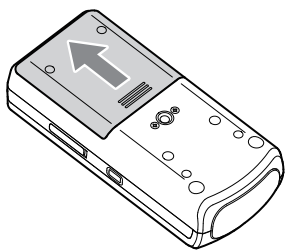
1W	9.5°	4U	23°	7I	31°
3W	15°	5U	25°	8I	35°
5W	18°	6U	28°	9I	40°
7W	21°	3I	20°	PW	46° ※初期設定時
9W	23°	4I	22°	AW	50° ※初期設定時
2U	17°	5I	25°	SW	56° ※初期設定時
3U	20°	6I	28°	LW	60° ※初期設定時

電池の取り付け(交換)

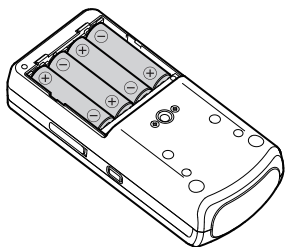
本機に付属してある乾電池は、お試しの乾電池です。記載された電池寿命より短い期間で切れることがあります。

本体の電池を取り付ける(交換する)

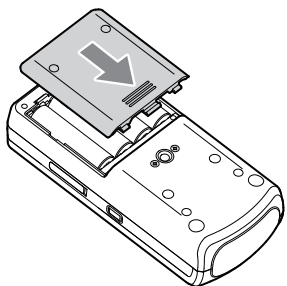
1 電池カバーを外す



2 プラスとマイナスの向きを間違えないように、単3形アルカリ乾電池をセットする



3 電池カバーを閉じる



電池の交換時期について

電池残量表示が「少ない」になったときは、お早めに新しい乾電池と交換してください。

電池寿命の目安

単3形アルカリ乾電池4本
一日一時間使用で、約10日間使用できます。

※電池寿命は使用する条件によって異なります。

※付属の乾電池はお試しの乾電池です。上記より短い期間で使用できなくなることがあります。

△注意

- ・単3形アルカリ乾電池、または単3形ニッケル水素蓄電池以外は使用しないでください。
- ・交換するときは、必ず4本とも新しい乾電池と取り替えてください。
- ・長期間ご使用にならない場合は、乾電池を外して保管してください。

付属のイヤホン用リチウム電池(CR1616)を赤外線イヤホンに入れてから操作してください。

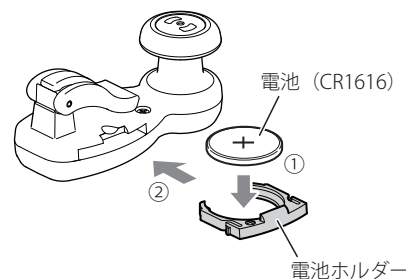
赤外線イヤホンの電池を取り付ける(交換する)

1 電池ホルダーを引き出す。



電池ホルダー

2 +マークを上に向けて電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに差し込む



電池ホルダー

電池の交換について

メトロノームの音が聞き取りにくくなったときは、お早めに新しい電池と交換してください。電池の交換を行ったさいは、メトロノームの設定は、初期値(テンポ: 80 音量: 大)に戻ります。

電池寿命の目安

リチウム電池(CR1616)1個で、連続約120時間使用できます。

※電池寿命は使用する条件によって異なります。

※付属のリチウム電池はお試しの電池です。上記より短い期間で使用できなくなることがあります。

△注意

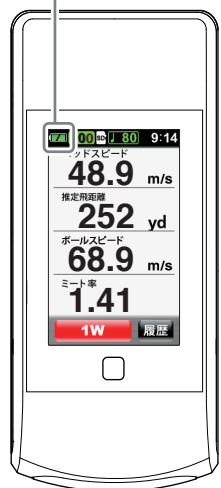
- ・リチウム電池(CR1616)以外は使用しないでください。
- ・長期間ご使用にならない場合は、リチウム電池を外して保管してください。

電池残量表示について

液晶画面の電池残量が少なくなると、電池の交換時期です。

はじめに

電池残量を表示します。



<電池残量表示>

表示	電池の状態
	十分残っているとき
	少なくなっているとき

※ 電池残量がなくなると、自動的に電源がOFFになります。

● 使用時間の目安

使用時間は、輝度や省電力移行時間の設定、温度により異なります。

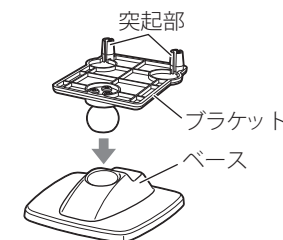
● 新品電池で

- ・ 1日1時間の使用で約10日

角度調整ブラケットの使いかた

角度調整ブラケットを取り付ける〔特許出願中〕

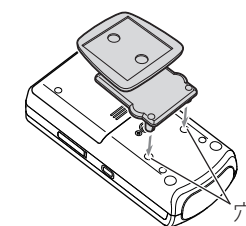
1 ベースにブラケットを取り付ける



2 本体にブラケットを取り付ける

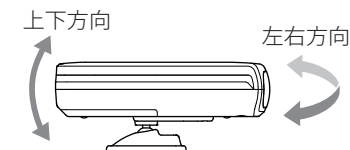
右図のように、ブラケットの突起部を本体裏面の穴に差し込んでください。

※ 本体とブラケットの間にすき間がなくなるまで押し込んでください。



3 角度を調整する

本体が水平になるよう、角度を調整してください。
ブラケット部を押さえながら、ベース部分を動かしてください。



※ ブラケット部を押さえずに角度調整を行うと、角度調整ブラケットが本体から外れてしまうことがあります。

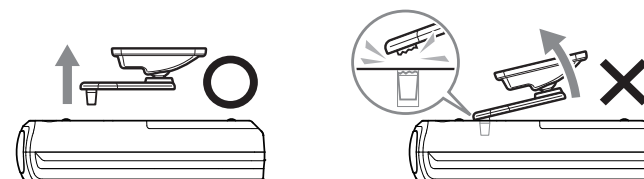
⚠ 注意

ブラケット、またはベースを持って持ち上げないでください。脱落し、ケガや故障の原因となります。

本体から角度調整ブラケットを取り外す

角度調整ブラケットを取り外すには、ブラケット部を持って本体からまっすぐ引き上げてください。

※ 角度調整ブラケットを斜めに引き抜こうとすると、ブラケットの突起部が折れてしまう恐れがあります。

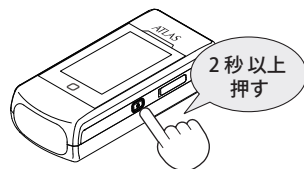


はじめに

電源を ON(OFF) する

本体の電源を ON する

- 1  ボタンを 2 秒以上押す
電源が ON になります。



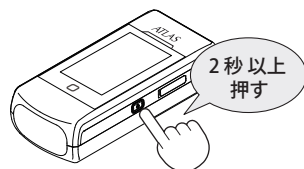
メモ

- ・前回の表示結果が残っている場合は、電源 ON 時に液晶画面に表示されます。
- ・オートパワーオフ機能により、検知していない状態や、何も操作しない状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が OFF になります。

※ オートパワーオフの時間は設定モードで変更できます。(P56 ページ)

本体の電源を OFF する

- 1  ボタンを 2 秒以上押す
電源が OFF になります。



赤外線イヤホンの電源を ON する

- 1 電源ボタンを 2 秒以上押す
「ピピピピピッ」と音が鳴ったあとに、一定間隔で「ピ」音が鳴ります。
※ テンポ：80 回/分 音量：大 (初期設定時)



赤外線イヤホンの電源を OFF する

- 1 電源ボタンを 2 秒以上押す
「ピピピッ」と音が鳴ったあとに、「ピ」音が止まります。

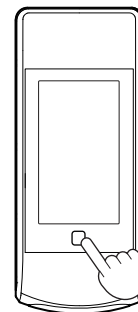


メモ

- ・赤外線イヤホンは、約 30 分で自動的に電源が OFF になります。続けてメトロノームを聞きながら練習する場合は、再度赤外線イヤホンの電源を入れてください。

メニュー画面を表示させる

- 1  ボタンを押す
メニュー画面が表示されます。



<メニュー画面>

①	スイング	・「ヘッドスピード」「推定飛距離」「ボールスピード」「ミート率」を検知し、表示します。 ・一定基準を満たすと、ナイスショット！アニメーションを表示します。 ・スイングデータの平均値や、各クラブでの数値を表示します。また、各項目をグラフで表示します。	P20 ~ 26 P27 ~ 39
②	バット	・バットのスイングスピードを検知し、表示します。	P45 ~ 46
③	メトロノーム	・一定のリズムでスイングするためにメトロノームを設定します。音は、付属の赤外線イヤホンで聞くことができます。	P17 ~ 19
④	練習	・目標距離設定を自動または手動で設定します。 ・一定基準を満たすと、ナイスオン！アニメーションを表示します。	P40 ~ 44
⑤	ボール	・野球のピッチングスピードを検知し、表示します。	P47 ~ 48
⑥	設定	・日時や左利き設定など、本体の設定を変更できます。	P14 ~ 16 P49 ~ 57

日時設定を行うことでゴルフスイングで検知したデータに記録日時を付けることができます。データ管理ソフトで確認を行う際、記録日時を目印として、ファイルの選択やデータの比較を行うことができます。

- 電池を装着した直後は、2011年1月1日0時0分になっております。
 - データ管理ソフト（フリーウェア）やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>
- ※ 日付設定を行わない場合は、2011年1月1日0時0分からスタートした時間を記録します。

設定方法

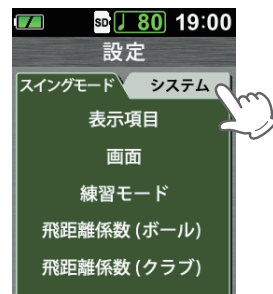
- 1 **電源** ボタンを2秒以上押す
電源がONになります。

- 2 **電源** ボタンを押す
メニュー画面が表示されます。

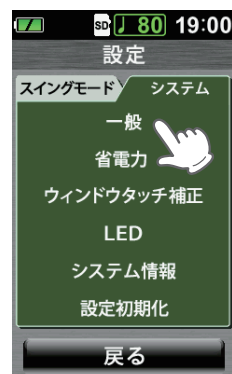
- 3 **設定** にタッチする
設定画面が表示されます。



- 4 **システム** にタッチする
システム設定画面が表示されます。
※ [戻る] にタッチするとメニュー画面に戻ります。



- 5 **一般** にタッチする
一般設定画面が表示されます。



- 6 **日付と時刻** にタッチする

※ [戻る] にタッチするとシステム設定画面に戻ります。



- 7 **西暦を設定する**

西暦4桁を入力し [OK] にタッチすると、月入力画面が表示されます。

※ 間違えたときは[Clear]にタッチして、入力した数字をクリアします。

※ 設定範囲外の数字をタッチすると、「範囲外です」と表示されて、2秒後に入力画面に戻ります。

設定範囲は、2011～2063です。



- 8 **月を設定する**

月を入力し [OK] にタッチすると、日入力画面が表示されます。

設定範囲は、1～12です。



- 9 **日を設定する**

日を入力し [OK] にタッチすると、時入力画面が表示されます。

設定範囲は、1～31です。

※ 設定した月によって設定範囲は変わります。



10 時を設定する

時を入力し [OK] にタッチすると、分入力画面が表示されます。

設定範囲は、0 ～ 23 です。

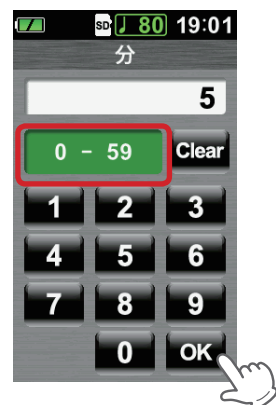


11 分を設定する

分を入力し [OK] にタッチするとメニュー画面に戻ります。

※ 時刻は 00 秒から始まります。

設定範囲は、0 ～ 59 です。



※ データ管理ソフトで確認したときに日時がズレている場合は、再度、日時設定を行ってください。

一定のリズムでスイングできるように、メトロノームを使った練習ができます。[特許出願中]
本体で設定したテンポ・音量を付属の赤外線イヤホンで聞くことができます。

メトロノームを設定する

1 メニュー画面で [メトロノーム] にタッチする

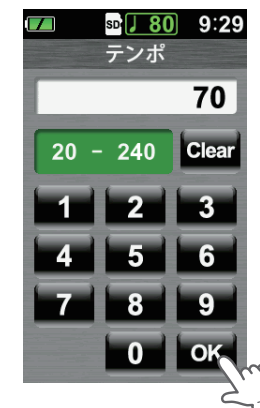
メトロノーム設定画面が表示されます。



2 [テンポ] にタッチしてテンポを設定する

テンポを 20 ～ 240 の間で設定し、[OK] にタッチします。

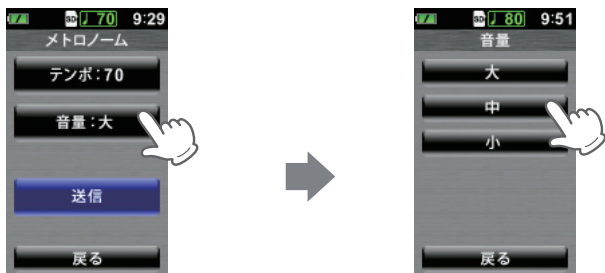
※ [OK] にタッチしたときに、赤外線イヤホンに設定が送信されます。



3 [音量] にタッチして音量を設定する

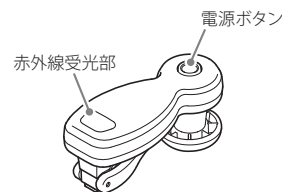
音量を大・中・小から選択し、タッチします。

※ タッチしたときに、赤外線イヤホンに設定が送信されます。



※ 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

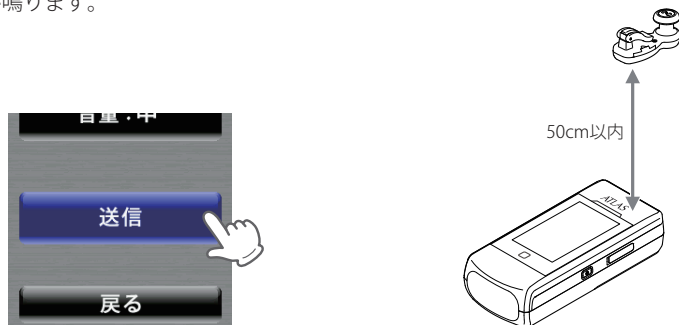
4 赤外線イヤホンの電源ボタンを 2 秒以上押して、電源を ON する



5 [送信] にタッチして、赤外線イヤホンから音が出ていることを確認する

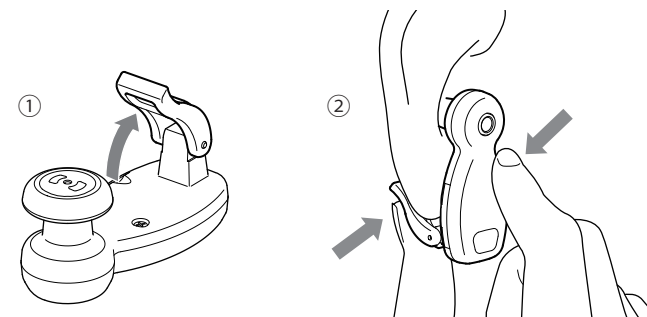
赤外線送信部は本体のタッチパネル上面にあるため、赤外線イヤホンの赤外線受光部を本体のタッチパネル上面に向けて、[送信] にタッチしてください。

通信が成功したときは、赤外線イヤホンから「ピー」音が鳴り、その後設定したテンポと音量で「ピ」音が鳴ります。



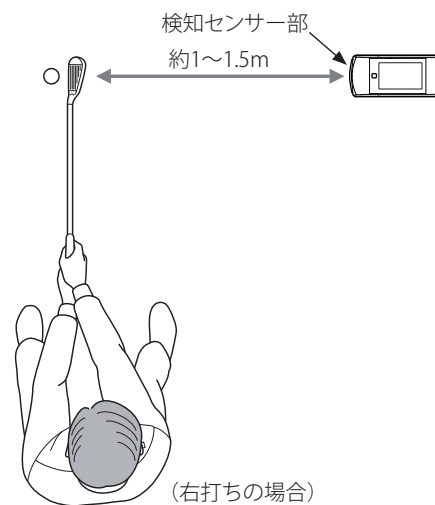
6 赤外線イヤホンを耳に付ける

※ 耳たぶで固定してください。



7 本機を、ボールの後方約 1 m (ドライバー約 1 本分) に置き、メトロノームのテンポに合わせて、スイングモードや練習モードで練習する

本機の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



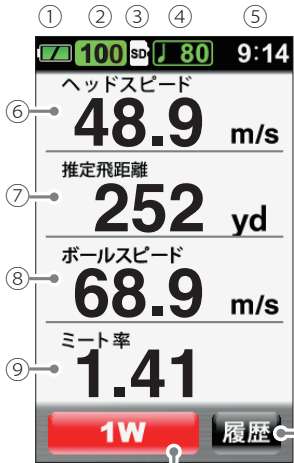
メモ

- ・起伏のない平坦な場所に置き、本機とボールの間に障害物がないように設置してください。
- ・赤外線イヤホンは、約 30 分で自動的に電源が OFF になります。続けてメトロノームを聞きながら練習する場合は、再度赤外線イヤホンの電源を入れてください。

※ 赤外線イヤホンの電源を OFF しても、テンポと音量は記憶されているため、再度本体から送信する必要はありません。

※ 赤外線イヤホンの電池の交換を行ったさいは、メトロノームの設定は、初期値 (テンポ: 80 音量: 大) に戻ります。

アイコン表示と検知結果画面



※ スイングデータの履歴がない場合は、検知結果を「---」と表示します。
※ ボールスピードが検知できない場合は、ボールスピードとミート率の検知結果を「---」と表示します。

履歴を表示します。
選択中のクラブを表示します。

●アイコン表示

	アイコン	表示の意味
① 電池残量表示		単3形アルカリ乾電池の残量を2段階で表示します。(● 10 ページ)
② 履歴数		本体に、保存されているスイングデータの履歴(検知結果)の数を表示します。(最大数：500)
③ microSDマーク		microSDカードの状態を表示します。 ※ microSDカード挿入時のみ表示
④ メトロノームのテンポ表示		メトロノームで設定した、テンポが表示されます。
⑤ 時刻表示		時刻を表示します。 ※時刻表示は、24時間表示です。

●検知結果

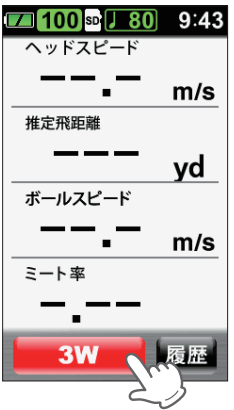
	表示の意味
⑥ ヘッドスピード	クラブヘッドのスピードを表示します。
⑦ 推定飛距離	使用クラブとヘッドスピードまたはボールスピードから算出した飛距離を表示します。
⑧ ボールスピード	ボールのスピードを表示します。
⑨ ミート率	「ボールスピード÷ヘッドスピード」の数値により、クラブからボールへ伝わるスイングの効率を表示します。

ウッド・ユーティリティ・アイアン・ウェッジの場合

一度のスイングで、ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率の4項目を表示します。検知結果の表示の順番を入れ替えたり、4項目の中から選択した項目だけを表示させることができます。(● 49 ページ)

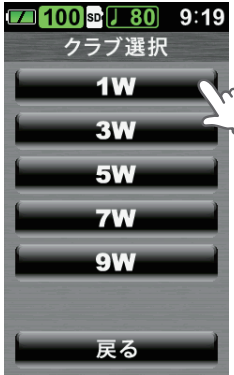
1 ボタンを2秒以上押す
電源がONになります。

2 画面のクラブ表示にタッチする



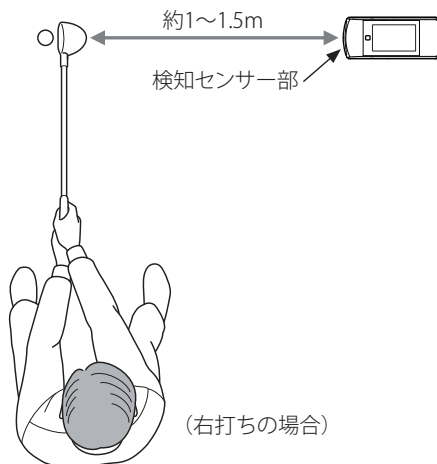
3 画面のクラブ表示にタッチする

検知するクラブをタッチして選択します。クラブにタッチすると、検知待ち受け状態に戻ります。



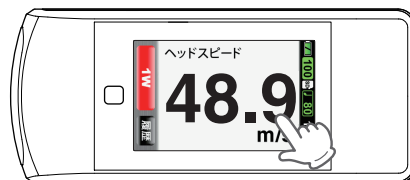
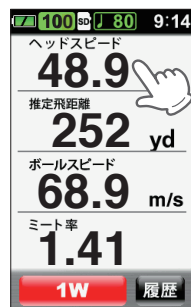
4 本機を、ボールの後方約1m（ドライバー約1本分）に置く

本機の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



メモ

- 起伏のない平坦な場所に置き、本機とボールの間に障害物がないように設置してください。
- 表示されている項目のどれかにタッチすると、選択した項目だけが横向き画面で表示されます。



<右打ち用表示>

※ 横表示の向きは設定の「横画面表示方向」で変更できます。(➡ 54 ページ)

5 スイングする

検知結果が点滅表示されます。

検知後液晶表示が点滅から点灯に変わり、結果が更新されたことをお知らせします。

※「ナイスショット」アニメーションは、ウッド系のクラブを選択したときのみ表示されます。

※ミート率が1.40以上になると、「ナイスショット」アニメーションが表示します。(初期設定時)
(➡ 54 ページ)

※「ナイスショット」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。(➡ 54 ページ)



メモ

- 検知結果を500件まで履歴として保存します。
- 検知結果の表示が点滅から点灯に変わったあと、検知結果画面を2秒間タッチすると、その履歴は削除できます。
- 素振りでもヘッドスピードの表示は可能です。
- 約30ヤード以下の飛距離は表示できません。
- 日時を設定することで検知したデータに取得日と時間を記録することができます。
(➡ 14 ページ「日時の設定をする」)
- 各クラブの算出条件(ロフト角)は、➡ 7 ページを参照してください。

※ 日付設定を行わない場合は、2011年1月1日0時0分からスタートした時間を記録します。

※ 次のような場合、正しく表示できないことがあります。

- ボールの軌道が高い(打ち出し角が大きい)場合や左右に逸れた場合はボールスピードの検知が行えないことがあります。
- ロフト角の大きいクラブは打ち出し角も大きくなるため、ボールスピードの検知ができないことがあります。また、ミート率の値は低くなります。
- ゴルフ練習用ネットなどを使用した場合、ボール置き位置からネットまでの距離が3m以下の場合、ボールスピードの検知が行えないことがあります。
- ボールスピードが20.0m/s未満の場合は検知できません。
- ヘッドスピードが15.0m/s未満の場合は検知できません。
- 複数台で使用する場合は、互いの距離を2m程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。

● ショット判定 LED について

- スイングモード・練習モードで判定項目をボールスピードまたはミート率にしているときに、ボール速度検知が出来なかった場合は点灯しません。
- スイングモードで選択クラブがパターの場合は、判定項目を推定飛距離またはボールスピードにしなければ点灯しません。

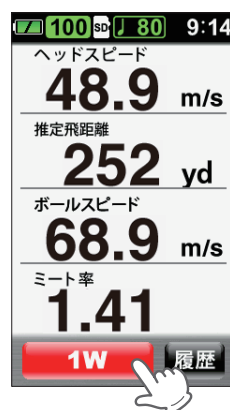
パターの場合

ボールスピードを検知し、検知結果より算出したパッティング距離を表示します。目標の数値が安定して出せるよう、距離感の練習にご利用ください。

・クラブ表示でパターを選択した場合、ボールスピードと推定飛距離のみの表示となります。

- 1  ボタンを2秒以上押す
電源がONになります。

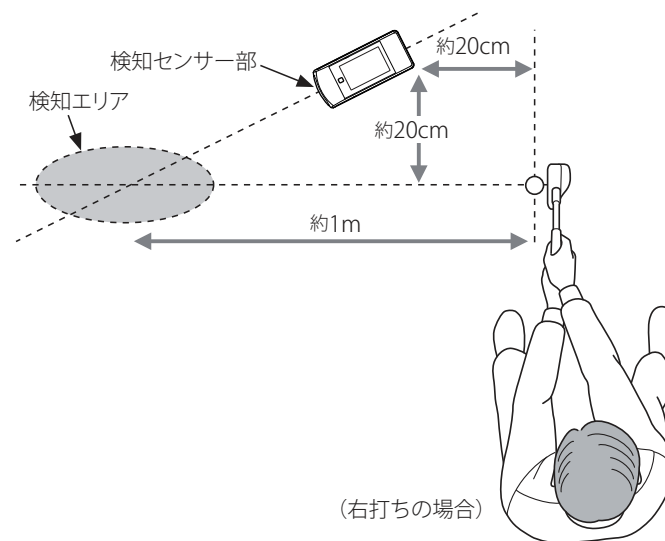
- 2 画面のクラブ表示にタッチする
クラブ選択画面が表示されます。



- 3 クラブを選択する
[パター] にタッチすると、検知待ち受け状態に戻ります



4 本機を、下図のように設置する



メモ

・起伏のない平坦な場所に置き、本機と検知エリアの間に障害物がないように設置してください。

5 パッティングする

検知結果が表示されます。

検知後、液晶表示が点滅から点灯に変わり、検知結果が更新されたことをお知らせします。



メモ

- ・グリーンの速さ(スティンプ)は、8.8 フィートを想定して算出しています。
- ・ボールの動いた距離が短い(約 1m 以下)場合は、検知できません。
- ・ヘッドスピードは検知できません。
- ・検知エリア付近に動くものや人がいる場合、正確な検知ができない場合があります。また、検知エリア付近に動くものや人がいる場合、検知・表示することがあります。
- ・芝や起伏、その他の条件により、実際の距離とは一致しないことがあります。
- ・複数台で使用する場合は、互いの距離を 2m 程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。

● ショット判定 LED について

- ・スイングモード・練習モードで判定項目をボールスピードまたはミート率にしているときに、ボール速度検知が出来なかった場合は点灯しません。
- ・スイングモードで選択クラブがパターの場合は、判定項目を推定飛距離またはボールスピードにしなければ点灯しません。

履歴を選択すると、スイングデータ（ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率）の平均値や各クラブでの数値を表示します。また、各項目をグラフで表示します。

※ データ管理ソフトをインストールしたパソコンで、スイングデータを管理する場合は、あらかじめスイングデータを microSD カードに保存しておく必要があります。(P.37 ページ)

※ 練習モード(P.40 ページ)で検知したスイングデータは、履歴として保存されません。

履歴を表示させるには

1 「履歴」 にタッチする

履歴画面が表示されます。



2 「履歴表示」 にタッチする

履歴表示画面が表示されます。



履歴表示画面

No.	H/s	B/s	距離	ミート	テンポ
平均	41.2	58.1	251	1.41	
22	40.7	57.3	248	1.41	80
21	41.6	58.3	252	1.40	80
20	40.3	55.7	241	1.38	80
19	43.3	61.6	267	1.42	80
18	40.2	57.6	249	1.43	80
17	41.2	58.2	252	1.41	80
16	38.7	54.9	237	1.42	80

最新の履歴から、
7件ずつ表示します。

H/s : ヘッドスピード
B/s : ボールスピード
距離 : 推定飛距離
ミート : ミート率
テンポ : メトロノームで
設定したテンポ

ヘッドスピード、ボール
スピード、推定飛距離、
ミート率の平均値が
表示されます。

クラブ表示にタッチ
し、クラブを選択する
と、選択したクラブの
履歴を確認できます。

前頁の履歴を表示します。

※ 素振りなど、ヘッドスピードのみ検知した場合には、ボールスピードやミート率は空欄となります。
※ クラブ選択時に、[全て]を選択した場合は、平均値は表示されません。

ヘッドスピードをグラフ表示させるには

- 1 [履歴] にタッチする
履歴画面が表示されます。
- 2 [グラフ表示] にタッチする
日付確認画面が表示されます。



- 3 日付を選択してグラフを見るときは、
[日付と時刻] にタッチする
日付指定画面が表示されます。



- 4 日付指定画面が表示され、その中から
確認したい日付にタッチする

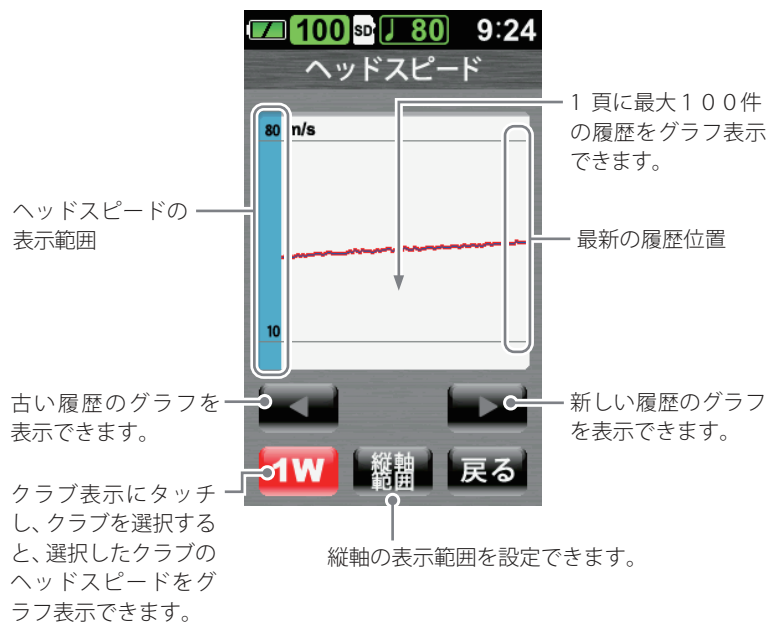


5 「ヘッドスピード」にタッチする

ヘッドスピードのデータがグラフ表示されます。



ヘッドスピードグラフ画面



推定飛距離をグラフ表示させるには

1 「履歴」にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 「グラフ表示」にタッチする

日付確認画面が表示されます。



3 日付を選択してグラフを見るときは、「日付と時刻」にタッチする

日付指定画面が表示されます。



4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

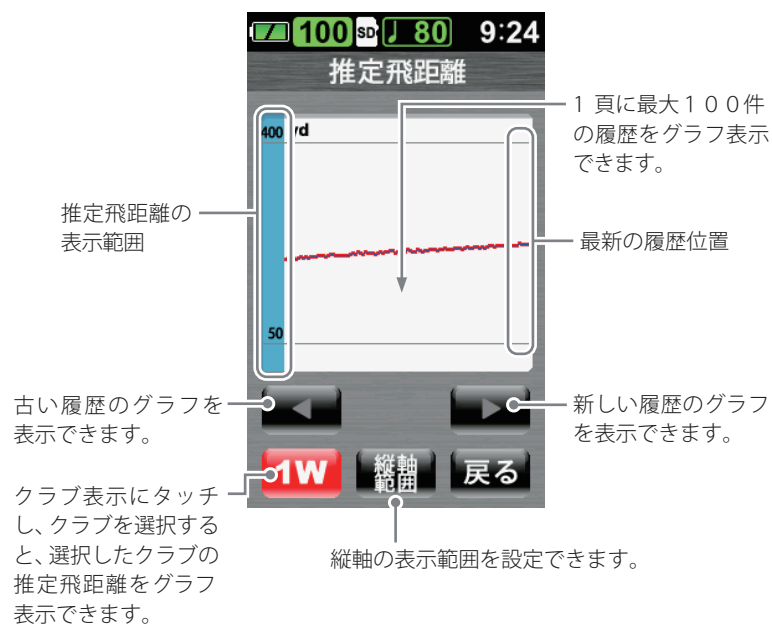


5 「推定飛距離」にタッチする

推定飛距離のデータがグラフ表示されます。



推定飛距離グラフ画面



ボールスピードをグラフ表示させるには

1 「履歴」にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 「グラフ表示」にタッチする

日付確認画面が表示されます。

3 日付を選択してグラフを見るときは、
「日付と時刻」にタッチする

日付指定画面が表示されます。



4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

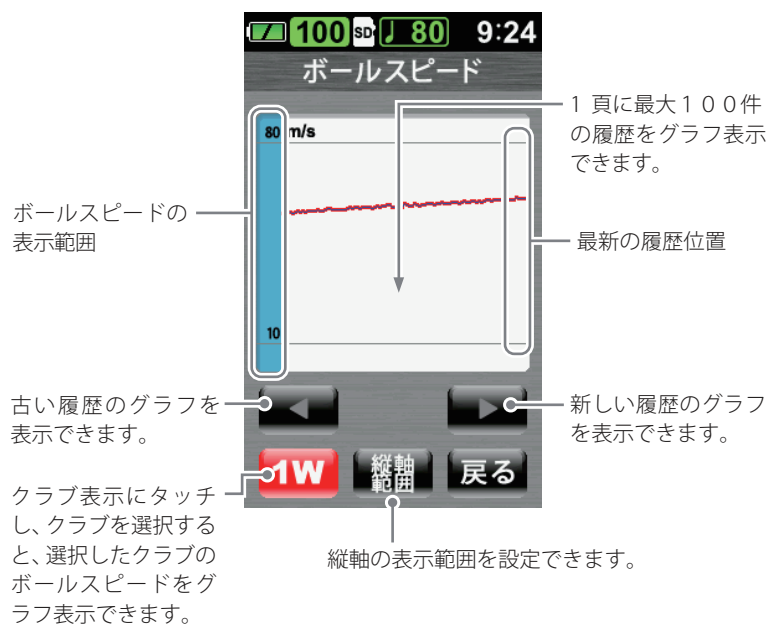


5 [ボールスピード] にタッチする

ボールスピードのデータがグラフ表示されます。



ボールスピードグラフ画面



ミート率をグラフ表示させるには

1 [履歴] にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 [グラフ表示] にタッチする

日付確認画面が表示されます。



3 日付を選択してグラフを見るときは、[日付と時刻] にタッチする

日付指定画面が表示されます。



4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

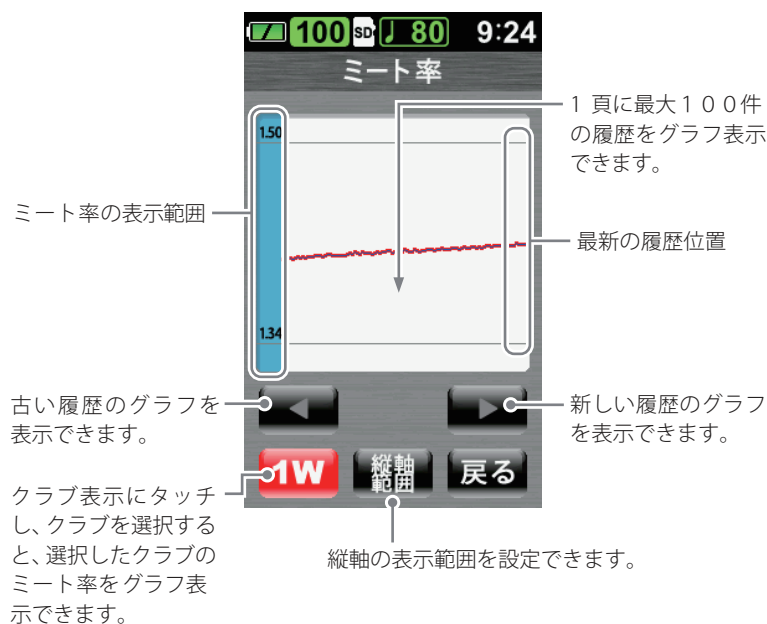


5 「ミート率」にタッチする

ミート率のデータがグラフ表示されます。



ミート率グラフ画面



本体に記憶されたスイングモードの履歴(最大500件のスイングデータ)を、市販のmicroSDカードに保存し、データ管理ソフトをインストールしたパソコンで、データを管理できます。

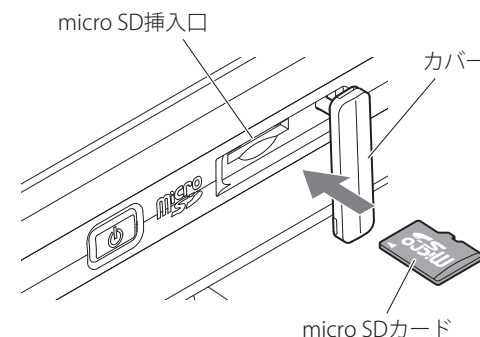
- ・本機は、市販のmicroSDカードで、容量が2GB以下のものに対応しています。
- ・本機は、SD規格以外(SDHC等)には対応していません。
- ・microSDカードにアクセス中(データ読み込み/保存中など)は、本体からmicroSDカードを取り外さないでください。故障などの原因となります。
- ・microSDカードを抜き差しするときは、本体の電源をOFFにして行ってください。
- ・microSDカードは、本機専用でお使いください。
- ・データ管理ソフト(フリーウェア)やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

スイングモードの履歴データを保存する

microSDカードには、最大500件のスイングモードの履歴データ(ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率、クラブ、日付、時刻)が書き込まれます。

1 電源をOFFにしてから、microSDカードをmicroSD挿入口に差し込む

カバーを外し、microSDカードの向きに注意して、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。



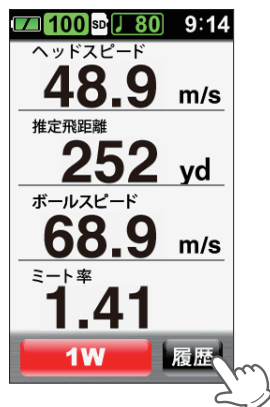
⚠注意

⚠ microSDカードは一方にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機とmicroSDカードが壊れることがあります。

履歴を保存(消去)する

2 [電源] ボタンを 2 秒以上押し、電源を ON にする

3 [履歴] にタッチする
履歴画面が表示されます。



4 [保存] にタッチする
スイングモードの履歴データが microSD カードに保存されます。

※ microSD カードにデータを保存しても、本体の履歴は消えません。



スイングモードの履歴データを消去する

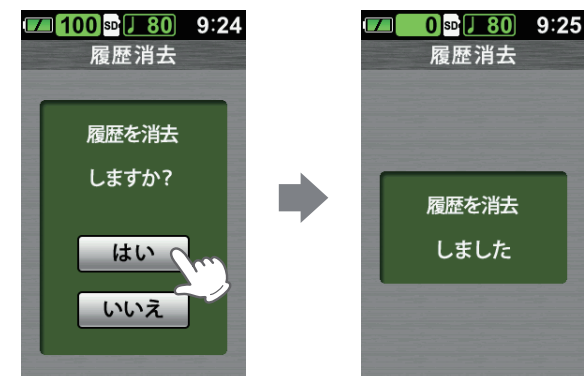
1 [履歴] にタッチする
履歴画面が表示されます。



2 [履歴消去] にタッチする
履歴の消去選択画面が表示されます。



3 [はい] にタッチする
消去が完了し、2 秒後に履歴画面に戻ります。
※ [いいえ] を選択すると、履歴画面に戻ります。
※ 消去完了すると、履歴数が [0] になります。



練習モードは、ランダムに設定された目標距離を狙ってスイングする「自動」と、設定した飛距離を狙ってスイングする「手動」があります。

自動

表示される目標距離に対し、近いショットを打てるかチャレンジします。

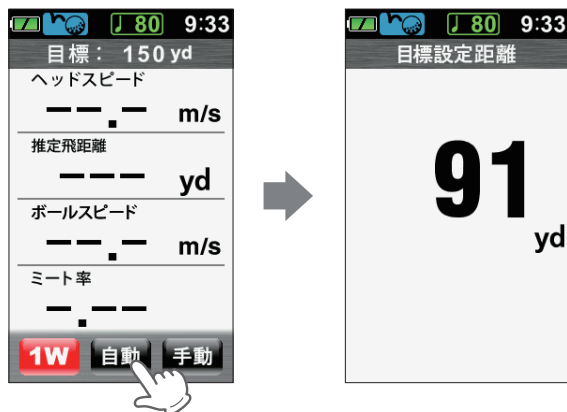
1 メニュー画面で「練習」にタッチする

練習方法の選択画面が表示されます。



2 「自動」にタッチする

目標距離が設定されます。



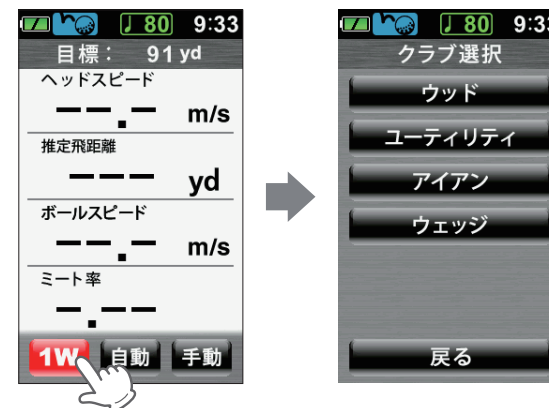
※ 目標飛距離は、50～150ヤード（初期設定時）の間でランダムに設定されます。目標設定距離の上限と下限、目標からの半径は、設定により変更できます。（☞ 54 ページ）

※ スピードと距離の単位は、設定により変更できます。（☞ 56 ページ）

3 クラブを選択する

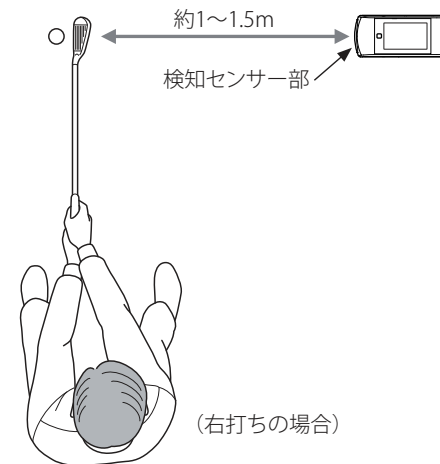
目標距離が設定されたら、クラブ表示にタッチし、希望するクラブを選択します。

※ パター (Pt) は選択できません。



4 本機を、ボールの後方約 1 m（ドライバー約 1 本分）に置く

本機の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



（右打ちの場合）

メモ

- ・起伏のない平坦な場所に置き、本機とボールの間に障害物がないように設置してください。
- ・素振りの場合には、「ヘッドスピード」と「推定飛距離」の計算のみとなります。

5 ボールを打つ

検知結果が表示されます。

- ・目標距離を変更しないで続けて練習する場合
…検知結果の点滅表示が終わってから、次のボールを打ってください。
- ・目標距離を変更する場合
…[自動]にタッチしてください。新しい目標距離が設定されます。
また、推定飛距離が目標距離の半径±10ヤード以内の場合、液晶表示に「ナイスオン」アニメーションを表示します。(初期設定時)

※ 目標半径の設定変更が可能です。
(☞ 54 ページ)

※ 「ナイスオン」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。
(☞ 54 ページ)



手 動

表示される目標距離に対し、近いショットを打てるかチャレンジします。

1 メニュー画面で「練習」にタッチする

練習方法の選択画面が表示されます。

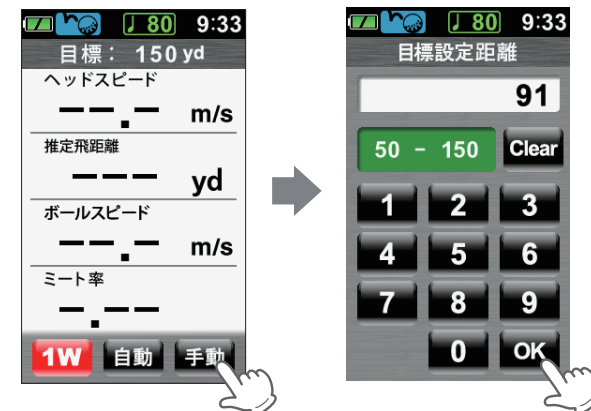


2 [手動] にタッチし、飛距離を設定する

目標距離を 50 ～ 150 ヤードの間で設定し、[OK]にタッチします。

※ 目標設定距離の上限と下限、目標からの半径は、設定により変更できます。(☞ 54 ページ)

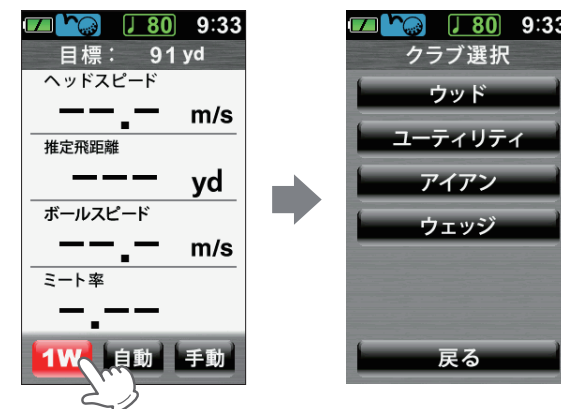
※ スピードと距離の単位は、設定により変更できます。(☞ 56 ページ)



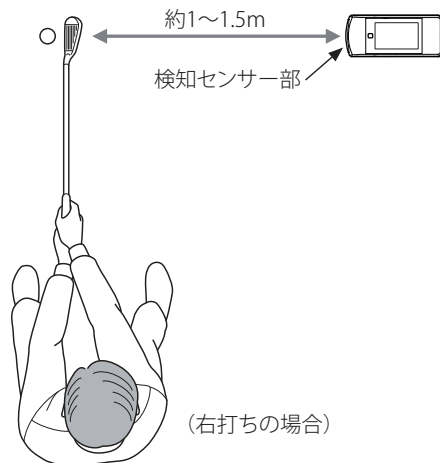
3 クラブを選択する

目標距離が設定されたら、クラブ表示にタッチし、希望するクラブを選択します。

※ パター (Pt) は選択できません。



- 4 本機を、ボールの後方約1m（ドライバー約1本分）に置く
本機の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



メモ

- 起伏のない平坦な場所に置き、本機とボールの間に障害物がないように設置してください。
- 素振りの場合には、「ヘッドスピード」と「推定飛距離」の計算のみとなります。

5 ボールを打つ

検知結果が点滅表示されます。
推定飛距離が目標距離の半径±10ヤード以内（初期設定時）の場合、液晶表示に「ナイスオン」アニメーションを表示します。（初期設定時）

- ※ 目標半径の設定変更が可能です。
(☞ 54 ページ)
- ※ 「ナイスオン」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。
(☞ 54 ページ)

続けて練習するときは、検知結果の点滅が終わってから、次のボールを打ってください。



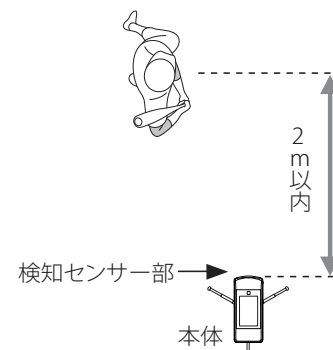
バットスイングを検知する

素振りをした場合のバットスイングの速度を検知して表示します。

メモ

- ・バットの場合、ゴルフクラブのように電波を反射しやすい大型の突起部分がなく、検知（反射）部位を特定することが困難です。そのため、一定のスイングであっても、検知ごとに数値が異なることがあります。

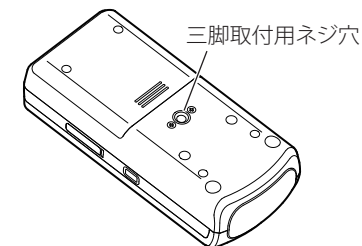
● 設置場所について



- ・上図のように打者の後方から、バットの軌道位置に向けて設置します。
(安定した検知を行うために、三脚や、机などの台を使用した設置をおすすめします)
- ・打者から本機の距離は、約2m以内に設置してください。
- ・金属バットの方が検知しやすくなります。
木製バットを使用して検知できない場合は、打者と本体の距離を短くしてください。
- ・周囲の状況に十分ご注意ください。

● 市販のカメラ用三脚を使う場合

本体裏側の三脚取付用ネジ穴に、市販のカメラ用三脚を取り付けることができます。
野球の投球など、本体を高い位置に設置するときは、市販のカメラ用三脚を使って高さを調整してください。



1 メニュー画面で「バット」にタッチする

バット検知モード画面が表示されます。



2 素振りを行う

バットスイングの速度が点滅表示されます。検知後、速度表示が点滅から点灯に変わり、検知結果が更新されたことをお知らせします。



メモ

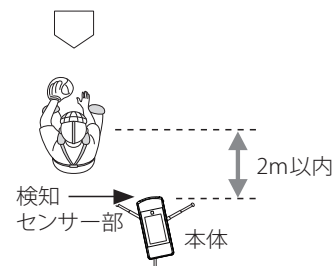
- 60km/h 未満は検知できません。
- 検知結果は、画面上の 5 回分だけ本機に記憶されます。検知結果が更新された場合は、古い順から検知結果は消去されます。
- バット検知モードを終了する場合は、 ボタンを押してください。
- 電源を OFF にしたら、検知結果は削除されます。

投球やシュートの球速を検知する場合

野球やソフトボールの投球、サッカーのシュートなど、ボールの速度を検知して表示します。以下の説明は、主に野球の投球をイメージした内容です。

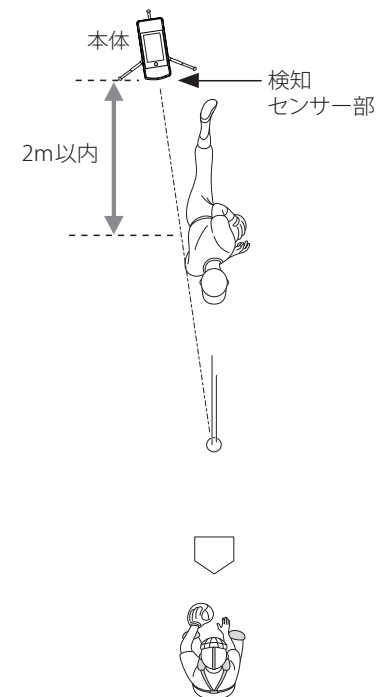
● 設置場所について

例1 >>>



例2 >>>

(初速度を検知したい場合)



- 上図のように捕手や投手の少し斜め後方に設置してください。(安定した検出を行うには、三脚や、机などの台を使用した設置をおすすめします)
- できるだけ捕手や投手の陰にならないよう設置してください。体の陰になる場所に設置すると、正しく検知できないことがあります。
- 捕手または投手から本体の距離は、約 2m 以内に設置してください。(ボールの大きさや材質などにより、検知できる距離は異なります)
- 初速度を検知させたい場合は、投手の後方(例 2)に設置してください。
- ケガや事故の原因とならぬよう、移動する物体や周囲の状況に十分ご注意ください。

ボール検知モード

1 メニュー画面で[ボール]にタッチする

ボール検知モード画面が表示されます。



2 投球を行う

ボールの速度が点滅表示されます。
検知後、速度表示が点滅から点灯に変わり、検知結果が更新されたことをお知らせします。



メモ

- ・ 40km/h 未満は検知できません。
- ・ 検知結果は、画面上の 5 件が本機に記憶されます。検知結果が更新された場合は、古い順から検知結果は消去されます。
- ・ ボール検知モードを終了する場合は、 ボタンを押してください。
- ・ 電源を OFF にしたら、検知結果は削除されます。

設定モード

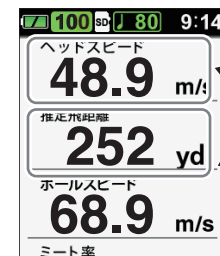
つづく

本体の各種設定を行うことができます。

例1 >>>

スイングモード設定で、画面表示のヘッドスピードと推定飛距離の表示を入れ替えるには

※ クラブ種選択がパターの場合、表示項目は固定となります。



上下を入れ替えることができます。

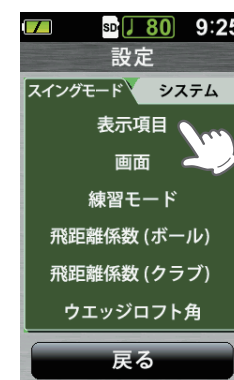
1 メニュー画面で[設定]にタッチする

設定画面が表示されます。



2 [表示項目]にタッチする

表示項目の設定画面が表示されます。



- 3 [ヘッドスピード] にタッチする
変更項目の選択画面が表示されます。



- 4 [推定飛距離] にタッチする
表示項目の選択画面に戻り、「ヘッドスピード」→「推定飛距離」に入れ替わります。



- 5 下段の[推定飛距離] にタッチする
変更項目の選択画面が表示されます。



- 6 [ヘッドスピード] にタッチする
表示項目の選択画面に戻り、「推定飛距離」→「ヘッドスピード」に入れ替わります。



- 7 [戻る] にタッチする
表示項目の設定画面に戻ります。

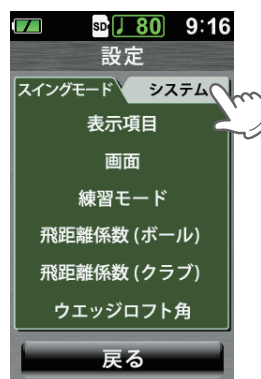


例2 >>> システム設定で、画面の明るさを変更するには

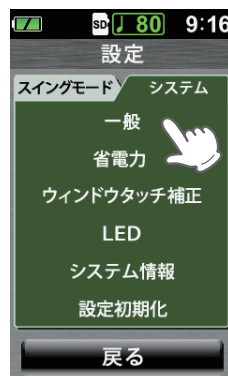
- 1 メニュー画面で「設定」にタッチする
設定画面が表示されます。



- 2 「システム」にタッチする
システム設定画面が表示されます。



- 3 「一般」にタッチする
一般設定画面が表示されます。



- 4 「画面輝度」にタッチする
画面輝度の設定画面が表示されます。



- 5 「明るい」にタッチする
画面輝度の設定画面に戻り、「普通」→「明るい」に切り替わります。



- 6 「戻る」にタッチする
一般設定画面に戻ります。



設定メニュー一覧

設定

スイングモード

スイングモード画面の表示 (● 20 ページ) に関する設定を変更できます。

表示項目

検知結果の表示の順番を入れ替えたり、4項目の中から選択した項目だけを表示させることができます。(● 49 ページ)

※ 初期設定は、1.ヘッドスピード、2.推定飛距離、3.ボールスピード、4.ミート率の順に4項目を表示します。

画面

横画面表示方向

横画面表示にしたときの向きを右打ち用と左打ち用に切り替えられます。

右	右打ち用で表示します。
左	左打ち用で表示します。

※ 初期設定は「右」です。

ナイスショット表示

ナイスショット判定時に、ナイスショットアニメーションを表示する/表示しないを選択できます。

※ 初期設定は「表示する」です。

基準値

ナイスショット判定をするためのミート率設定値を、1.20 ～1.60に変更できます。

※ 初期設定は「1.40」です。

練習モード

目標設定距離の上限、下限、目標半径や、ナイスオンアニメーション表示の設定を変更することができます。

目標設定距離上限

51ヤード～990ヤードに変更できます。

目標設定距離下限

50ヤード～989ヤードに変更できます。

グリーン半径

1ヤード～目標設定距離の下限(最大で100ヤード以内)

ナイスオン表示

ナイスオン判定時に、ナイスオンアニメーションを表示する/しないを選択できます。

※ 初期設定は、目標設定距離の上限「150ヤード」、目標設定距離の下限「50ヤード」
グリーン半径「10ヤード」、ナイスオン表示は「表示する」です。

飛距離係数 (ボール)

各クラブに対する、ボールの飛距離を計算するための係数を、50%～150%に変更できます。
使用途中でボールの計算係数を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。(● 37ページ)

※ 初期設定は「100%」です。

飛距離係数 (クラブ)

各クラブの飛距離を計算するための係数を、50%～150%に変更できます。
使用途中で各クラブの計算係数を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。(● 37ページ)

※ 初期設定は「100%」です。

ウェッジロフト角

各クラブの飛距離を計算するためのウェッジロフト角を、46° ～60° に変更できます。
使用途中で各クラブのウェッジロフト角を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。(● 37ページ)

※ 初期設定 PW : 46°
 AW : 50°
 SW : 56°
 LW : 60°

システム

液晶画面やシステムに関する設定を変更できます。

一般

画面輝度

画面の輝度を明るい/普通/暗いの3段階で設定できます。
※初期設定値は、「普通」です。

速度単位

検知結果の速度単位を変更できます。
「m/s」(メートル毎秒)または、「mph」(マイル毎時)から選択できます。
※初期設定値は、「m/s」です。

距離単位

検知結果の距離単位を変更できます。
「yd」(ヤード)または「m」(メートル)から選択できます。
※初期設定値は、「yd」です。

日付と時刻

日付と時刻を設定します。履歴データの日付、時刻となります。

省電力

省電力画面

設定した時間操作しないときに、画面表示を暗くして電力消費を減らします。
5秒/10秒/20秒/30秒/1分/3分/OFF から設定できます。
省電力状態は、画面へのタッチやボタンが押されたとき、スイングを検知したときには解除されます。
※初期設定値は、「30秒」です。

オートパワーオフ

設定した時間操作されないと、自動的に電源を切る設定です。
5分/10分/20分/30分/40分/60分/OFF から設定できます。
※初期設定値は、「5分」です。

ウィンドウタッチ補正

ウィンドウタッチの補正ができます。表示された画面のターゲットにタッチしてください。
※画面にタッチする際は、爪先やツマヨウジなどでターゲット中心部を正確にタッチしてください。

LED

「ナイスショット」判定の基準となる項目と、基準値をLEDの色ごとに設定します。
※入力値の増減を変更することで、「ナイスショット」、「グッドショット」、「ミスショット」それぞれのLED色を変更することができます。同じ値がある場合、青、黄、赤の順に優先されます。

ヘッドスピード

入力値範囲 15.0 ~ 99.9

推定飛距離

※ 初期設定時の基準項目

入力値範囲 0.0 ~ 999.0

ボールスピード

入力値範囲 0.0 ~ 99.9

ミート率

入力値範囲 0.10 ~ 1.80

使用しない

システム情報

ソフトウェアのバージョンを表示します。

設定初期化

設定をお買い上げ時の設定に戻します。
※履歴データは削除されません。
※日付と時刻は初期化されません。

こんなときは

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

症 状	確 認 内 容
電源がONにならない	・ 単3アルカリ乾電池が消耗していませんか。
ミート率が低い	・ アイアン等のロフト角の高いクラブを使っていませんか。 ロフト角の大きいクラブほどミート率の値は低くなります。 (➡ 6ページ「ミート率について」)
ショット判定LEDが点灯しないときがある	・ スイングモード・練習モードで判定項目をボールスピードまたはミート率にしているときに、ボール速度検知が出来なかった場合は点灯しません。 ・ スイングモードで選択クラブがパターの場合は、判定項目を推定飛距離またはボールスピードにしなければ点灯しません。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

● マイクロ波センサー

適合技術基準	： 特定小電力無線局 移動体検知センサー
センサータイプ	： ドップラーセンサー
発振周波数	： Kバンド 24GHz帯

● ヘッドスピード

ドライバー/ユーティリティ アイアン/ウェッジ	： 15.0 ～ 99.9m/s(メートル/秒)
----------------------------	--------------------------

● ボールスピード

ドライバー/ユーティリティ アイアン/ウェッジ	： 20.0 ～ 99.9m/s(メートル/秒)
----------------------------	--------------------------

パター	： 0.5 ～ 15.0m/s(メートル/秒)
-----	-------------------------

● ミート率

： 0.10 ～ 1.80

● 履歴保持・平均値算出

履歴の保持件数	： 最大500件
平均値算出機能	： クラブごとの平均値を表示

● スピード検知モード

ボール表示範囲	： 40 ～ 200km/h(キロメートル/時)
バット表示範囲	： 60 ～ 200km/h(キロメートル/時)

● 電源

電池電圧	： 6V(単3形アルカリ乾電池4本使用)
電池寿命	： 1日1時間の使用で約10日

● 本体

外形寸法	： 66(W) × 150(D) × 38(H) mm(突起部含まず)
重量	： 約275 g(乾電池含む)
動作温度範囲	： 0℃～+ 50℃

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

アフターサービスについて

● 保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

● 対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

● 修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○ 保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。

保証書の内容に従って修理いたします。

○ 保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

● 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

● 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

● 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036